

# 住みやすい日本をつくる。

今の政治に欠けているのは、二人ひとりの暮らしの安心です。私は、古い政治の慣習を改め、誰もが自分らしく心豊かに生きられる日本を実現するため、現場から変革を進めます。

人に優しい、生活が第一の政治を実現するため、この度、新党「中道改革連合」への参加を決意いたしました。衆議院初当選以来、初心「住みやすい日本をつくる。」を胸に多くの皆様にお支えいただき活動を重ねてまいりました。引き続き皆様の声を受け止め、様々な課題に取り組みます。

中道改革連合公認

こみやま泰子

やすこ

60歳

衆議院議員候補

こみやま泰子の約束

生活を徹底的に守る。

「届く」経済対策へ

●株価が上がっても、食卓の不安は消えていません。円安と物価高で圧迫された家計に、今こそ「ゆとり」を取り戻します。

●消費税減税 生活に直結する物価高対策として、生活者・中小個人企業を力強く支援。

●給付付き税額控除 努力が報われ、困っている人に確実に届く公平な税制へ転換。

●老朽インフラ整備 老朽化インフラに対し、技術革新と官民連携で効率的に更新し、災害に強い地域をつくります。

豊かな共生社会を築く。

日本の誇りと、新しい価値

●伝統を大切にしながら、自然と調和する「質の高いまちづくり」を進めます。

●人と動物に優しい国へ 命を商品として扱わない社会へ。動物愛護法を改正し、展示販売禁止とアニマルウェルフェアの確立を目指します。

●既存の価値を活かす 日本文化を日常に生かし、空き家や既存建築物を再生・活用します。

●持続可能な未来 欧州基準の交通計画（SUMP）や有機農業の普及など、自然の視点を取り入れ、地域を活性化。

社会的弱者をつくらない政治。

差別や分断を「正す」のが私の使命

●長年の政治の停滞が生んだ格差や差別を放置しません。すべての人が尊厳を持って生きられる社会へ。

●生活者ファースト 差別撤廃条約の精神を形にし、選択的夫婦別姓の早期実現など、多様性を認め合う社会をつくります。

●平和と人への投資 核兵器廃絶へのリーダーシップを発揮し、未来を担う研究・開発への支援を抜本的に強化します。

これまで、水循環基本法、無電柱化推進法、動物愛護管理法、愛玩動物看護師法、トラック業法はじめ多くの議員立法に提案者・賛同者として携わってきました。

昭和40年(1965)生まれ、川越市出身。慶応大学商学部卒、日本大学大学院修了。NTT社員、埼玉県議(2期)、2003年 衆議院初当選、2024年 8期連続当選。2026年1月新党「中道改革連合」結党に参加。前立憲民主党埼玉県総支部連合会代表・元国土交通部門長。衆議院国土交通委員会理事・環境委員会理事・外務委員会理事・農林水産委員長・北朝鮮による拉致等に関する特別委員会委員長などを歴任。川越篤組合顧問、川越市少年野球連盟会長、川越市ソフトボール協会顧問、埼玉県映画協会顧問、裏千家淡交会埼玉県西武支部副支部長。

趣味:茶道(裏千家)、華道(小原流) 好きな食べ物:パスタ、納豆

小宮山泰子  
プロフィール

中道改革連合  
Centrist Reform Alliance



事務所 〒350-0043 川越市新富町1-18-6 戸田ビル2F  
電話 049-222-2900 FAX 049-225-2001

ボランティア募集! ■チラシ配布活動 ■小集会開催場所・機会の提供  
■ポスターの掲示 ■電話かけ活動 ■その他